



交通安全ニュース

(一社)滋賀県トラック協会 安全環境委員会

平成30年8月
第 88 号

高速道路と地震

【走行中、地震を感じたら…】

- ◆ 急ブレーキをかけない 左側路肩に停止
 - 【路肩等に停止したら】
 - ◆ ハザードランプを点灯 停止表示板を設置
 - 【やむを得ず車を離れるときは】
 - ◆ エンジン停止 窓ガラスを閉める ドアロックせず、エンジンキーを車内に残す
 - 【車両火災が発生したら】
 - ◆ 安全確保を最優先で、初期消火に努める 万が一に備え消化器を設置
 - 【非常電話について】
 - ◆ 非常電話(1kmおき、トンネル内は200m)で連絡(道路管理センターにつながる)
 - ◆ 非常電話が通じない場合は、110番や道路緊急ダイヤル(#9910)へ
 - 【いざという時のための備え】
 - ◆ 水、食料、灯火類、応急医薬品、毛布、ロープ、消化器、車からの緊急脱出用ハンマー等
- ※ 携帯から#8162をかけると、直近のハイウェイテレフォンにつながります。

熱中症に注意！！

熱中症の症状には

- ①めまいや顔のほてり ②筋肉痛や筋肉のけいれん ③体のだるさや吐き気
 - ④汗のかきかたがおかしい ⑤体温が高い、皮膚が異常
 - ⑥呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない ⑦水分補給ができない
- などがあります。

対策1 シーズンを通じて、暑さに負けない体づくりを続けよう

水分をこまめに取ろう 塩分をほどよく取ろう 睡眠環境を快適に保とう

対策2 日々の生活の中で、暑さに対する工夫をしよう

気温と湿度をいつも気にしよう 室内を涼しくしよう 衣服を工夫しよう

日差しをよけよう 冷却グッズを身につけよう

対策3 特に注意が必要なシーンや場所で暑さから身を守るアクションを

飲み物を持ち歩こう 休憩をこまめに取ろう 热中症指数を気にしよう

▲緊急時のポイント

救急車を呼ぶ 涼しい場所に移動 衣服を脱がし、体を冷やす 塩分や水分の補給

滋賀県の交通事故情勢

H 30.7.22 現在

	件 数	増 減 数
交通事故件数	2,373	-326
死者数	18	-4
負傷者数	3,014	-375

- ◆ 交通事故件数、死者数、負傷者数いずれも前年を下回っており、減少傾向にあります。
- ◆ 高速道路における死亡事故は2件発生しています。
- ◆ 滋賀県のトラック事業者が第1当事者となる事故はありません。